

思いやりと優しさのある、良質で安全な医療を提供いたします。

HOKUTO TIMES

社会医療法人北斗会 大洲中央病院広報誌「ホクトタイムス」

No.

50

2017/04



自助食器を使用して、
食事のサポートを行っています



Zoom Up!
OozuchuoHospital



【自助食器の導入】

今号は、当院の入院患者さんのお食事を提供している栄養科の紹介をさせていただきます。

栄養科では、入院患者さんのお食事の提供を始め、疾患に合わせたお食事内容や食材の選択方法の提案、経管栄養剤等の情報提供など幅広い業務を行っています。特に入院生活においては、お食事を楽しみにされている方も多く、治療に伴う様々な制限を守りつつ、管理栄養士、栄養士、調理スタッフが患者さんに食の楽しみを感じていただけるように様々な取り組みを行っ

ています。栄養科の業務には、大きく分けて給食管理・栄養管理の2つがあります。まずは給食管理についてご紹介します。

給食管理

疾患の治療・栄養バランスを考えた
温かみのある給食を目指しています。

患者さんが召し上がるお食事は、栄養状態の維持管理や治療の一環であることはもちろんです

が、退院後の食習慣の見直しの参考にしていただけのように栄養バランスや味付けなどにも考慮しています。管理栄養士が、さまざまな検査データやお食事の摂取状況などから、栄養状態のスクリーニングを実施し、患者さんお一人おひとりに合った栄養管理計画を立案、それをもとに作成した献立で調理スタッフが調理をしてお食事を提供しています。温かみのある家庭料理をお手本とし、安心・安全で食べるのが楽しくなるような給食を目指して形態にも工夫しています。

地産地消の食材を優先的に使用し、 安全性と品質の確保に努めています



Zoom Up!
OozuchuoHospital



【調理風景】

患者さんの状態に合った食事形態を 工夫しています

当院は、脳血管疾患で入院される方が多く、他にも認知症や高齢者の筋力低下が原因で「お茶がむせやすい」「食事が上手く飲みこめない」といった嚥下障害や咀嚼障害のある患者さんがいらっしゃいます。このような方々に、安全でおいしく召し上がって頂けるように、主食の形態を変えたり副食は刻みやとろみをつけるなど、食物の形態を変えて飲みこみやすい工夫をしています。また、嚥下障害のある患者さんに対しては、多職種で連携しながら状態に応じて対応するために「嚥下訓練食」を用意しています。

「嚥下訓練食」は、嚥下障害の程度に応じてA～Dの4段階を用意、水が分離しにくいゼリー、ヨーグルト、茶碗蒸しなど、まとまりやすいA食から開始、機能回復のリハビリのために徐々に形を加えて内容をアップし栄養改善だけでなく、嚥下訓練ができるように工夫しています。



持ち易くすくい易い自助食器



イベントごとにメッセージカードを添えて

「自分で食べる」ための食器の工夫

また、当院では、麻痺のある人や手首の動きに制限のある人など、上手に身体を動かすことの出来ない人々には、工夫された自助食器を積極的に導入しています。

自助食器には、主食の茶碗や副食を入れるお皿、汁椀、コップなどの様々な種類があります。自助食器の裏にはすべり止めが付いており、片手で食事をしてもお皿が動かないので、スプーンですくい上げやすくなっています。また、お皿のふちにくぼみがあり、このくぼみに沿うようにして食物をすくい上げると、こぼれることなく上手にスプーンの上に乗せることができます。コップの持ち手は持ちやすい形になっているので、握力が弱くても握りやすいという利点があります。

自助食器を導入してからは、食べこぼしが減り、自分で食べられるようになったので食欲が増したという患者さんも多くなってきています。

食事四季を楽しんでいただき、 入院生活に彩りを

入院生活では、変化の少ない環境の中で、単調な生活になりがちです。患者さんには、そのような状況でも季節感や変化を感じて頂けるように、お正月や子供の日、お月見、クリスマスなど、祝祭日にはそれぞれ工夫を凝らした行事食を提供しています。

また、患者さんの誕生日には病院からのお祝いの気持ちを込めて、お赤飯やバースデーケーキをお出しして、メッセージカードも添えています。

日々のお食事では、一般食の昼食に選択メニューを導入し、お食事を選ぶ楽しみを味わって頂けるようにしています。毎週月曜日に2種類の主菜から選択して頂く調査用紙をお配りして、ご希望のメニューを確認します。この調査用紙には回収時に「梅干しが食べたい」などのご要望が書かれていることもあり、患者さんの楽しみに繋がればと、病棟看護師と連携をとり、可能な限り対応するように努めています。時には「美味しかった」などお褒めの言葉が書かれていることもあり、栄養科職員の励みになっています。



春のお花見膳

次に栄養管理についてご紹介します。

栄養管理

患者さんの療養生活を栄養面からチームで支えています

患者さんが入院されると、管理栄養士は検査データやお食事の摂取状況などを基に栄養評価を行い、その情報はNSTにも提供します。NST (Nutrition Support Team) とは、医療機関における栄養サポートチームのことで、医師、管理栄養士、看護師、薬剤師、検査技師、リハビリスタッフ等がチームとなり、多方面からの患者情報を共有し、栄養面から患者を回復へと導く取り組みをしています。今年度は、「薬ではなく経口食品から便秘を改善する」をモットーに、大腸で働くビフィズ菌BY株が多量に含まれるミルミルSを採用し、NSTと連携して便秘傾向のある患者さんへの提供を開始しました。導入してまだ数か月ですが、

浣腸の回数が減ったなどの報告もあり、効果が少しずつ見えてきています。

患者さんのライフスタイルにあった栄養指導を行っています。

入院・外来患者さんの中で食事療法を必要とされる方には、医師の指示のもと、管理栄養士が患者さんとご家族を対象に、個別に栄養指導を行います。栄養指導を行う前には、患者さんの情報をカルテより収集し、個人に合った指導内容の資料を準備します。まずは、お食事の摂取量や食習慣についてお話を聞かせていただき、これらの情報をもとに食生活上の問題や不安を特定しアドバイスをするようにしています。指導の際には、パンフレットやフードモデルを用いて分かりやすく説明することを心がけています。また、献立や調理方法の紹介をしたり、外食や惣菜の利用、一人暮らしで調理が難しい方には宅配や通信販売の利用を

紹介するなど、一人ひとりのライフスタイルに合わせてきめ細やかな栄養指導に努めています。



個別での栄養相談

栄養科での活動を紹介してきましたが、お食事は人生を彩る大きな喜びの一つです。身体の状態によりお食事が苦痛になっていないか、できるだけベッドサイドに足を運んで確認します。そして、患者さんと触れ合いながら安全で美味しく楽しんでいただけるようなお食事が提供出来るように、栄養科職員一同これからも頑張ってまいります。

からだに効く
レシピ

鶏肉の菜の花蒸し

■材料 (5人分)

鶏ひき肉	200g	コショウ	少々
玉ねぎ	150g	卵(ゆで卵)	2個
パン粉	1/2カップ	ケチャップ	大3
卵	1/2個	菜の花	100g
牛乳	大1	花人参	50g
塩	小1/5		

■作り方

- ①玉ねぎはみじん切りにする。菜の花・花人参はゆがいておく。
- ②鶏ひき肉と①、パン粉、卵、牛乳、塩、コショウをよく混ぜる。
- ③卵(ゆで卵)を作り白身はみじん切り、黄身は裏ごししておく。
- ④②を1人分5個の団子に丸めておく。
- ⑤④の丸めた肉団子にみじん切りにした白身と裏ごしにした黄身を卵にまぶす。
- ⑥蒸し器に入れ、20分蒸して出来上がり。
- ⑦ケチャップを温め、肉団子に添え、菜の花・花人参を付け合せます。

Point!
ゆで卵をホールコーンに変えてもOKです。
鮮やかな彩りが春らしい一品ですね。

大洲中央病院栄養科



すぐそばにある絵画
院内美術館 19

『静物』
鈴木 信太郎 作

素朴な造形と
明るい色彩で描かれた静物

今回ご紹介するのは、2階リハビリスタッフステーション受付にある、童心溢れるとも言える鮮やかな色遣いで、風景をはじめ、人形やアジサイ、桃といった親しみやすいモチーフを描いた洋画家、鈴木信太郎の「静物」。鈴木独特のタッチで描かれたモチーフは、明るい色味に彩られ、穏やかな温かみに満ちている。

鈴木信太郎/1895年 東京生まれ/第11回二科展に入選。二科会を退会後は高岡徳太郎らと一陽会を結成。1960年日本芸術院賞受賞、1969年日本芸術院会員、1988年文化功労者。

次号は高山 辰雄「径」をご紹介します。

健康講座

参加自由
入場無料

■会場 大洲中央病院 2階 第一研修室
■時間 午後2:00~3:00

※都合により内容が一部変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。
※場所を変更する場合があります。

【開講予定】

◎4月……………休講……………

◎5月25日(木)
内視鏡検査について …… 内科医師、内視鏡センター看護師

◎6月22日(木)
害虫(マムシ、ムカデ、蜂)に刺された時の対処方法 …… 外科医師
熱中症対策 …… 看護師

◎7月27日(木)
脳梗塞について …… 脳外科医師
〈体験型〉転倒を予防する運動について …… リハビリテーション科

形成外科開設のお知らせ



平成29年5月6日より

第1・第3土曜日に、新たな診療科として、

形成外科を開設しますので、ご案内いたします。

愛媛大学医学部 形成外科の医師が担当します。

診療時間は午前中のみです。

形成外科は、身体の体表に起こったあらゆる問題を

機能的・整容的に改善させることを目的としています。

ご予約については外科外来にて承ります。

NEWS

平成29年2月27日

防災研修、火災避難訓練に参加して

2月27日、防災研修並びに火災避難訓練を行いました。今回の防災研修では、大洲消防署職員の立会いの下で、消火栓と消火器の取り扱いについて研修を行いました。火災時には初期対応、初期消火が重要になります。消火器具類の使用方法は、繰り返し体験しておかないと活用することが難しいと感じますので、未経験者には良い研修になりました。火災避難訓練では、夜間帯を想定した全体訓練を行い火災発生から連絡、初期消火、避難誘導、報告等の一連の流れを再確認し、訓練終了後に全体で反省点や改善点を話し合いました。実際に火災が発生した場合は、状況を素早く見極め、対応する職員自らが考えて行動出来るように、実践を積み重ねていくことが改めて重要だと感じました。

私自身は院内の防災対策委員、防火管理士を務めています。先日、市立大洲病院で行われた大規模災害の全体訓練にも参加しました。火災だけでなく、今後予想される南海トラフ巨大地震などの災害への対応も重要な課題と捉えています。今後も継続的に訓練を行い、安心・安全な医療を提供出来るようにしていきたいと思っております。

事務部 診療情報管理室 室長 東 研志



NEWS

平成29年2月10日・3月10日

感染対策防止セミナーに参加して

3月10日に院内で開催された感染防止対策セミナー「感染対策の視点での環境整備～清潔・不潔を意識しよう～」に参加しました。

まず、ポスターカラーを疑似水様便に見立て、トイレ周辺や身体の汚染状況を確認する画像を通して、感染は汚染した環境表面に触れた手指を介して拡大するということが実感できました。また、受付やスタッフステーションなど当院の実際の写真を用いて、どこが感染源になりやすい場所かを確認しました。普段意識して環境整備を行っていない場所もあり、環境整備の重要性を再確認すると共に、感染拡大を防止するためには、一人ひとりが日々徹底した感染対策を行う事が重要であるということも学びました。このセミナーで学んだことを活かし、患者さまが安心して療養できる環境を作っていきたいと思っております。

本館4階病棟 看護師 大瀧 七恵



外来診療医師一覧表

診療科目	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	日曜	
内科	1診	近藤 誠司	休診日	大久保啓二	大久保啓二	近藤 誠司	大久保啓二	
	2診	山上 隆司		山上 隆司	井上 明子	山上 隆司	山上 隆司	
	3診	井上 明子		井上 明子	近藤 誠司	大久保啓二	非常勤	
	4診			清家 愛理	清家 愛理	竹越 大輔(第2-4)		
外科	1診	森岡 徹	休診日	森岡 徹	森岡 徹	森岡 徹	森岡 徹	
	2診	満谷 臨		満谷 臨	満谷 臨	満谷 臨	満谷 臨	
整形外科	1診	栗田 英明		休診日	冲永 昌弘	栗田 英明	冲永 昌弘	冲永 昌弘
	2診							栗田 英明
泌尿器科		清水 公治	休診日		清水 公治	清水 公治	清水 公治	清水 公治
脳神経外科	1診(新患)	西原 潤			西原 潤	瀬野 利太	重川 誠二 末廣 諭(隔週)	橋本 尚樹(第1-3) 戸田 茂樹(第2-4)
	2診(再診)	瀬野 利太		瀬野 利太	西原 潤			

※5月より第1・3土曜日に形成外科の診療が始まります。

受付時間	午前8時00分～午前11時30分
診療開始時間	午前9時00分～ <small>担当医師は緊急手術などで変更する場合がありますので、事前にお問い合わせください。(休診になる場合あり)</small>
休診日(4～7月)	救急診療のみ……4月29日(土)、5月5日(金) 休診日……火曜、水曜、5月4日(休)、7月17日(月)
お見舞い・面会時間	午後1時00分～午後9時00分

◎大洲・喜多地区の一週間の救急当番

- 金～日曜日…大洲中央病院
- 月曜日…市立大洲病院
- 火曜日…市立大洲病院
- 水曜日…加戸病院
- 木曜日…大洲記念病院(昼)、市立八幡浜病院(夜)

編集後記

「子供は風の子」の言葉のままに、寒さを気にせず外へ連れて行くとせがむ娘。家の中や同じ環境では刺激が足りないのでしょうか。寒くて億劫だった公園遊びも暖かい日が増え、喜んで行けるようになりました。子供の時とは違った視線で見ると公園は懐かしさと新たな発見があり、子供だけでなく私にも良い刺激となりました。同じような毎日でも違った視線で見渡してみると、職場でも意外な発見があるかもしれません。

発行/社会医療法人 北斗会 大洲中央病院
編集/広報委員会

- 寺尾 光司(事務部長・理事) /
- 京河 雅史(放射線科) / 伊場 紀子(看護副部長) /
- 道休 由佳里(看護師長) /
- 福田 修治(リハビリテーション科) /
- 大西 修平(リハビリテーション科) /
- 松本 奈緒(総務課) / 岡山 啓子(栄養科) /
- 中來田 友里恵(医事課)